

# 急性期リハビリテーションにおける 臨床評価のポイント

## 第1日目

14:30～16:20	離床の基礎理論と急性期リハビリテーションの将来像 講師：曷川元先生（日本離床学会 学術研究部） <ul style="list-style-type: none"><li>なぜ離床が必要なのか～その生理的根拠～</li><li>数日寝ているだけで起こる機能低下「デコンディショニング」 ～臥床による肺炎/DVT/筋力低下/認知機能低下発生のメカニズム～</li><li>最新文献とエビデンスから学ぶ離床の効果 ～入院期間・ADL・QOL・コスト・身体機能・精神機能に及ぼす好影響～</li><li>重症患者に対する腹臥位活用のタイミング</li></ul>
16:25～17:15	急性期に必要な身体機能評価と合併症対策 講師：曷川元先生 <ul style="list-style-type: none"><li>特有の筋力低下発生のメカニズム～生体侵襲時のタンパク合成能と骨代謝～</li><li>IMS等の新しい学会ツールによる的確な身体機能の把握法</li><li>長期予後を悪くする「せん妄」の評価と予防の具体策</li><li>DVT発生時の評価～抗凝固薬別にみた離床の開始時期～</li></ul>
17:20～18:15	胸部X線の基本的な画像評価の仕方 講師：曷川元先生 <ul style="list-style-type: none"><li>レントゲン読影に必要な基礎知識</li><li>異常画像を読み解くポイントと離床可否の判断</li></ul>
18:20～19:00	人工呼吸器・酸素療法・NPPVの基礎知識 講師：曷川元先生 <ul style="list-style-type: none"><li>人工呼吸器パラメータの基本理解</li><li>NPPV装着時のトラブル対応と離床時のポイント</li><li>高流量鼻カニュラ（NHL）の仕組みと装着時の留意点</li></ul>

## 第2日目

10:00～10:50	離床時に把握すべき血液生化学データの読み方 講師：鶴良太先生（理学療法士 心リハ指導士） <ul style="list-style-type: none"><li>よく遭遇するリスクとデータのみかた～貧血・出血傾向・炎症～</li><li>肝機能/腎機能低下・低栄養の場合に見るべきポイント</li><li>電解質と水分の関係を見抜く～離床・循環・In Out/バランスの関連を理解する～</li></ul>
10:55～11:35	離床の前に知っておきたい周辺機器の理解 講師：曷川元先生 <ul style="list-style-type: none"><li>こんな時どうする？離床時のトラブル対処法</li><li>離床時に問題となりがちな胸腔ドレーンのしくみと扱い方 →点滴（Vライン・Aライン・CVライン）/シリンジポンプと輸液ポンプの違い/ 挿管チューブ/経鼻胃チューブ/胸腔ドレーン/膀胱留置カテーテルの理解</li></ul>
11:35～12:35	昼休み
12:35～13:50	心機能評価と循環管理の基礎知識 講師：鶴良太先生 <ul style="list-style-type: none"><li>ここだけはあさえておきたい！心臓・血管の基礎知識</li><li>心不全と血圧低下～代償機構の考え方と治療戦略～</li><li>循環器における離床可否の判断とリハの進め方</li></ul>
13:55～15:00	体水分 In-Out の基礎知識と侵襲・離床への影響 講師：鶴良太先生 <ul style="list-style-type: none"><li>体水分In-Out Balanceとは～侵襲時における身体への影響～</li><li>サードスペース理論の崩壊!? 新たに登場したグリコカリックスの理論</li><li>周術期管理のトレンドに迫る～GDFM、ERASプロトコル～</li><li>水不足と補液の基本的な考え方</li></ul>
15:05～15:45	リハビリテーションに関する薬剤の基礎知識 講師：曷川元先生 <ul style="list-style-type: none"><li>循環機能の安定と薬剤～カテコラミン・降圧薬・新不全治療薬～</li><li>鎮痛薬の作用機序と選択 鎮静薬と種類別に見た投与時の留意点</li></ul>
15:45～16:10	急性期リハビリテーションにおけるリスク管理

※内容に多少の変更が出る場合もございます。ご了承ください。